

平成28年12月20日現在

診療科名		月	火	水	木	金
内 科 083-901-6102	循環器		小 野 史 朗 (循環器内科)		小 野 史 朗 (循環器内科)	國 近 英 樹 (循環器内科)
		塩 見 浩太郎 (循環器内科)	國 近 英 樹 (循環器内科)		塩 見 浩太郎 (循環器内科)	
		加 藤 孝 佳 (循環器内科)	赤 川 英 三 (循環器内科)		赤 川 英 三 (循環器内科)	加 藤 孝 佳 (循環器内科)
	腎 臓	安 藤 亮太郎 (腎臓内科)	今 井 剛 (腎臓内科)	渋谷 正 樹 (循環器・腎臓内科)	今 井 剛 (腎臓内科)	渋谷 正 樹 (循環器・腎臓内科)
	糖尿病・ 血 液	藤 田 直 紀 (糖尿病・血液内科)	村 木 和 彦 (糖尿病・血液内科)		村 木 和 彦 (糖尿病・血液内科)	藤 田 直 紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原 田 稔 也 (消化器内科)	石 垣 賀 子 (消化器内科・胆膵)	花 田 浩 (肝臓内科)	* 輪 番 制	白 石 龍 (消化器内科)
	呼吸器		* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
【専門外来】 ○神経内科 毎週水曜日 * 古賀 道明医師の診察となります。 * 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外 科 083-901-6107	1 診	小 林 俊 郎 (心臓血管外科)	高 橋 剛 (消化器・乳腺外科)	郷 良 秀 典 (心臓血管・呼吸器外科)	神 保 充 孝 (呼吸器外科)	高 橋 剛 (消化器・乳腺外科)
	2 診	斎 藤 聰 (血管外科)		佐 藤 正 史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】 ○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌 尿 器 科 083-901-6120	1 診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	城 甲 啓 治	大 場 一 生	伊 藤 英 昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1 診	竹 野 研 二	* 非常勤医師	竹 野 研 二	竹 野 研 二	竹 野 研 二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。					
脳神経外科 083-901-6109	1 診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	* 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄	北 川 雄 大	北 原 哲 博
	2 診	* 非常勤医師				
	○北原医師・北川医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2 診 機能神経外科 第1月曜日 完全予約制 非常勤医師による診察となります。					
整 形 外 科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	*完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
	○大中医師 水曜日は午前のみ					
産 婦 人 科 083-901-6122	1 診	古 谷 信 三	* 非常勤医師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
	○木曜日は手術日のため午前のための診察となります。					
眼 科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
	1 診	休 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
皮 膚 科 083-901-6110 ※完全紹介制	○毎週水曜日 午前9時～午前11時 非常勤医師の診察となります。					
	1 診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	* 非常勤医師
小 児 科 083-901-6106	1 診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	* 非常勤医師
	【乳児検診・予防接種】 月曜日・金曜日 午前10時～午前11時					

医療機関の先生方へ

* 印は非常勤医師

放 射 線 科	放射線科の診療は完全予約制となっております。	CT・MR・RIは直接ご予約できます。
	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551	CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 〔月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時〕 RI予約 083-901-6154 〔※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。〕
栄 養 科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6177	

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail:renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	《用語の解説》 ☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要な外来 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来

✎「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

- 各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時
診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合があります)
急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合があります
のでご了承ください。

Life*
No. 100

済生会山口総合病院広報誌 平成29年 1月10日発行

〒753-8517 山口市緑町2-11

TEL 083-901-6111(代表)
FAX083-921-0714

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

Life ライフ **No. 100**

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部



山口県済生会山口総合病院

発行：地域連携委員会 広報于一ム

発行責任者：院長 城 甲 啓 治

2017年1月号

年頭のご挨拶

済生会山口総合病院

じょうこう けいじ

院長 城 甲 啓 治



明けましておめでとうございます。皆様には清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

この院内広報誌「Life」も本号で100号を迎えることとなりました。平成18年1月の創刊以来、10年間続いたことになります。第1号の「Life創刊にあたって」に載せられた内容は、これからの医療は各医療機関が役割分担をして、連携で繋いでゆく、当院はその中において急性期医療の役割を担ってゆきたい、というものでした。あれから10年、済生会山口総合病院は皆さんの目にどのように映っているのでしょうか。

平成23年、当院は県央部で初の地域医療支援病院となりました。身近な地域で完結した医療が提供できるように、『かかりつけ医』を支援し、専門外来や入院、救急医療など地域医療の中核を担う体制を備えた病院が承認を得ます。患者さんには身近な『かかりつけ医』を持ち、初期診療と安定期の診療をしていただき、専門外来や入院、救急医療が必要な場合は当院を紹介してもらおう、という流れになります。外来に掲示された「『かかりつけ医』を持つこと

をお勧めしています」というポスターはそれをお知らせするものです。すこし先のことですが、この地域においても、診療データが受診している病院間で共有可能となる「医療情報システム」が構築される予定であり、地域の病院がひとつになった、きめ細かな医療連携がさらに進んでゆくことでしょう。

また、昨年は災害の年でした。大地震に安全な所など、日本に存在しません。熊本がそうでした。熊本震災のとき、あれほどの地震にびくともせず、急性期医療を続けた済生会の病院がありました。災害医療には先ず建物が壊れないことが第一ですが、何より感銘したのは被災者であるはずの職員がすぐに病院に集まったことです。余震が続く中を手術したとも聞きました。そんな病院を建てたい、そして、ピンチのときに職員が団結できる、そんな病院でありたい、と強く思いました。

夢も含めて書き連ねましたが、正夢となりますよう、職員一丸となって、努めて参りますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

医療費に関する
ご相談をお受けしています

当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

ご相談窓口 医療社会事業室
TEL 083-901-6268(直通)



マイコプラズマ肺炎とは…

感染対策室 専従看護師 白井 雅美（感染管理認定看護師）

マイコプラズマ肺炎は、「肺炎マイコプラズマ」という細菌によって起こる感染症です。一年中を通して感染しますが冬場に多く見られるのが特徴です。保育施設や幼稚園、学校などの施設内で集団感染を起こしやすく、子どもや若い人に多く見られる病気です。最近では、通常の抗生剤が効きにくい細菌が増えているため日頃からの予防が大切になります。

☆感染経路と潜伏期間☆

感染経路は主に2つあり、マイコプラズマ肺炎に感染した人の咳やくしゃみによって細菌が飛散し、それを吸い込むことで感染する「飛沫（ひまつ）感染」と、感染している患者との直接的な接触や周囲のものを介しての間接的な接触で起こる「接触感染」があります。

潜伏期間は、2～3週間とインフルエンザなどに比べて比較的長いです。中には、1ヵ月ほどの潜伏期間を経て発症するケースもあります。

☆☆☆予防方法☆☆☆

風邪やインフルエンザの予防と同じく、普段から手洗いとうがいを徹底しましょう。咳やくしゃみなどの症状がある場合は、マスクを着用し咳エチケットを心がけましょう。閉めきった空間に長時間居る場合は、適宜部屋の換気を行い感染予防に努めましょう。

☆☆主な症状☆☆

マイコプラズマ肺炎に感染すると、発熱や頭痛、全身のだるさといった風邪のような症状が出ます。コンコンという痰の絡まない乾いた咳も現れます。咳は、少し遅れて始めることもあり、熱が下がったあとも3～4週間にわたって続きます。その他の合併症では、中耳炎、無菌性髄膜炎、脳炎、肺炎、溶血性貧血、心筋炎、関節炎などが含まれます。初期症状がかぜに似ているため見分けがつきにくく、乾いた咳が長く続くような場合は早めに医療機関を受診しましょう。

咳エチケット

咳やくしゃみが出たときに、周りの人へ病気をうつさないためのマナーです。

マスクがある場合には、正しくマスクを着用し、マスクがない場合には…

①咳やくしゃみの際はティッシュで口と鼻をおおきましょう。

②ティッシュ等がない場合には、二の腕で口と鼻をおおきましょう。



11月

17日

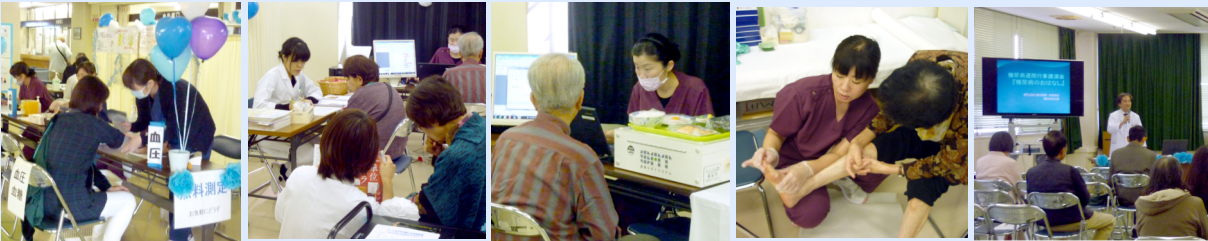
(木)

糖尿病週間行事について

今年もたくさんのご参加ありがとうございました。

11月17日に当院にて糖尿病週間行事のイベントが開催されました。

内容として、血糖・血圧・検尿・身長・体重測定、足の相談コーナー、3DOシステムを用いた足底圧診断、食品サンプルを用いたカロリー診断、体力測定、糖尿病についての講演会などを実施しました。約140名の方に参加頂きました。ありがとうございました。



 敷地内全面禁煙のお知らせ

平成27年8月1日より、喫煙・受動喫煙による健康被害を防ぐために病院敷地内全面禁煙（建物内・駐車場及び車内を含む）を実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



身体ぽかぽか冬の定番

栄養科より

根菜たっぷり豚汁

毎日とても寒いが続いていますが、風邪などひいていませんか？

身体を温める効果のある生姜、根菜類をたっぷり使って具たくさん豚汁を作り、寒い冬を乗り切りましょう。

材料（2人分）

- 生姜 …… 1片（10～15g）（チューブでもOKです）
- 豚こま切れ肉 …… 50g
- 豆腐 …… 1/4丁
- かぶ …… 小かぶ1個
- にんじん …… 40g（小1/2本）
- れんこん …… 50g
- 里芋 …… 2個
- だし汁 …… 300ml
- 酒 …… 大さじ1/2
- 味噌 …… 24g（大さじ1と1/2弱）
- 長ねぎ …… 適量
- 七味唐辛子 …… お好み

作り方

- ①野菜、肉、豆腐を食べやすい大きさに切り、生姜をすりおろす。
- ②鍋にだし汁と酒を入れ火にかけ、沸騰したら豚肉を入れ、アクをとる。
- ④長ねぎ以外の野菜を入れ、軟らかくなるまで火を通し、沸騰したら弱火にする。
- ⑤野菜が軟らかくなったら、豆腐を入れ、火を止めてから味噌を溶かし入れる。
- ⑥器に盛付け、長ねぎを散らし、お好みで七味唐辛子をかける。

栄養成分（1人分）

- エネルギー …… 190kcal
- 蛋白質 …… 7.6g
- 塩分 …… 1.5g



みね生姜
新生姜



まめ知識

身体を温めることで有名な生姜ですが、生で食べてしまうと身体を冷やしてしまいます。加熱することで成分が変化し身体を温めてくれます。

職場紹介コーナー

耳鼻咽喉科外来

当院耳鼻科では、耳、鼻、のど、甲状腺を始めとした頸部疾患などの全領域の耳鼻科疾患に対応しております。耳鼻科全領域の疾患に対し、手術療法を中心に診療しています。睡眠時無呼吸症候群かどうかを調べるための1泊入院の検査も行っています。地域の医療機関とも連携をとり、入院治療が必要な患者さんの受け入れも積極的に行っています。また、入院や手術をされて症状が落ち着いた患者さんには、開業医を紹介し、継続的に診療を行ってもらっています。当院は全科医師、看護師、医療事務等と連携をとりながら、今後も地域における急性期病院として地域医療に貢献したいと考えております。



健康講座

テーマ あなたの肩痛は本当に五十肩ですか？

～ほっておいて大丈夫ですか？～

地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加無料です。お気軽にご参加ください。

日時：平成29年 2月 16日（木）午後3時～午後4時

場所：済生会山口総合病院 4階大会議室

講師：整形外科部長 三原 修三（肩関節・外傷）